

令和7年度 第1回市政懇談会(佐間地区) 当日のご意見等と回答の要旨

No.	意見・要望等の要旨	所管課 (回答者)	回 答 要 旨
1	<p>【上武空港について】 利根川沿いに上武空港を建設する話も一部報道 で出ていたが、市ではどのように考えているか。 積極的に参加しないのか。</p>	<p>都市計画課 (市長)</p>	<p>上武空港構想につきましては、本庄市、上里町が強い関心をもって、現在勉強会 を行っているとの認識を持っています。私自身も、本庄市などを通じて情報を キャッチアップしているところです。</p> <p>空港とはいっているものの、既存の空港とは少し異なるものとの認識であり、ド ローンでの物流や、空飛ぶ車などの利用イメージなのかなと思っています。上武の どこかにできれば、ミニ空港ということで、行田市としても活用していくことも考 えています。ドローンや空飛ぶ車を行田市や熊谷市で設置できたらいいなど、少し 行田市でも研究を始めているところです。いずれにしても、この情報には注視して いきたいと考えています。</p> <p>現在、上武地域であるということで、研究段階ではありますが、状況によっては 参加することも大いにありうるものと考えています。</p>
2	<p>【防災備蓄倉庫の備蓄品の管理等について】 防災備蓄倉庫の点検はしっかりしているのか。 期限切れのものの確認、ものは揃っているのか。 予算があれば、備蓄品の追加もして、しっかり管 理してもらいたい。今の状況、今後について教え ていただきたい。</p>	<p>危機管理課 (総合政策部長)</p>	<p>昨年、全ての防災備蓄倉庫の点検をしたところです。基本的には、防災訓練の際 などに期限切れ間近の食料品等を配布するなどしています。</p> <p>どのように管理していくかという点につきましては、自主防災組織などに、この 備蓄品の期限はいつまでです、といった情報などをお知らせしていると、危機管理 課から伺っています。</p> <p>また、今後の物品の追加に関しましては、予算の範囲内で行ってまいります。も ちろん更新する備蓄品が優先になりますが、こういったものが必要となるかとい うことも見ながら進めてまいりたいと考えています。新しい物品も何が必要なのか、 能登地震などを見るとトイレなどの衛生物品なども重要ですので、どういう物が必 要かも含めて検証してまいりたいと考えています。</p>

No.	意見・要望等の要旨	所管課 (回答者)	回 答 要 旨
3	<p>【忍沼川のかさ上げ工事について】</p> <p>浸水対策でのお願いになるが、台風19号の被害で、緑町のほぼ全世帯が浸水被害を受けた。その後、忍川のかさ上げが終わったが、忍沼川のかさ上げをしてもらいたい。</p> <p>先日、県の工事が遅くなるとの話を聞いた。来年度完成予定が10年近く遅れるとのことである。忍沼川の対策は県の対策工事が終わればできるとのことであるが、それが延びるとのこと、緑町としては非常に困る。ぜひ忍沼川の工事を行ってもらいたい。</p>	<p>道路治水課 (建設部長)</p>	<p>忍沼川につきましては、埼玉県忍川の事業が完了すれば、忍沼川の水はオーバーフローしないとのこと。昨年、忍沼川のシミュレーションを行いました。計画水位高よりは少し越えているものの、現状の堤防高までは越えないという結果が出ております。埼玉県の事業が概ね10年かかるということも聞いておりました。忍沼川についても早急に対策を考えております。現状ですと、埼玉県との協議の中で、許容放流量を調整しているところです。これは、調整池や川から忍川の方に、最大どれくらい水を出せるかというもので、その結果を基に忍沼川の対策を考えていく予定です。可能な限り、早急に市の対策を考えてまいります。</p>
		<p>道路治水課 (市長)</p>	<p>市としても、前倒しできるものは前倒しして行うということで、当初の計画の修正を行っているところであります。地域の皆様の安全、安心、生命を守るというのが行政の使命でもありますので、それを肝に銘じて進めてまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。</p>

No.	意見・要望等の要旨	所管課 (回答者)	回 答 要 旨
4	<p>【スターボックスと道の駅について】</p> <p>スターボックスが撤退してしまったが、中学生、高校生にとって、ちょっと寄るといふ場所が行田にはない。中学生、高校生が寄れるところを考えてもらいたい。</p> <p>また、道の駅について、最近話を聞かないが、どうなっているのか。北本・桶川には新しく道の駅がオープンし、鴻巣、熊谷もこれから作られる。行田だけが取り残されてしまうのではないか。</p>	<p>企業誘致課 (市長)</p>	<p>スターボックスの件につきましては、行政としてもベストを尽くしたつもりですが、振り返ってみると反省すべき点もあると考えています。市民の皆さんに、どの時点で、どこまでの情報をお伝えすることができるのか、ということは非常に難しいものであります。今後の市政運営においても、反省材料として活かしてまいります。</p> <p>また、水城公園駐車場へのスターボックス誘致の市の費用対効果、投資効果というものは、長い目で見ても、短い目で見ても、相当なものがあるだろうと、今でも考えています。市が皆様の税金を使って投資したことによる、まち全体に対するリターンという効果は相当なものがあったらと考えています。現在は、スターボックスさんの方で別の場所での出店も検討しているということです。市としても期待しているところです。</p> <p>道の駅についてですが、10年くらい前に125号沿いに産業交流拠点として事業計画を立てていましたが、その後、実現可能性としてまとまった土地の確保などが困難であり、農地転用できないということでした。鴻巣、熊谷と行田寄りに道の駅ができる予定ですが、行田にも道の駅が必要かどうか、市としての投資について改めて検討していくことが必要ですし、道の駅以外にも何か寄れるような施設ができないか、他にはない行田らしい施設というものも検討しているところです。</p> <p>いずれにしても、まとまった土地が確保できないということです。あきらめたわけではありませぬので、皆様からのご意見をいただきながら進めていきたいと考えています。</p>

No.	意見・要望等の要旨	所管課 (回答者)	回 答 要 旨
5	<p>【義務教育学校の予算について】</p> <p>行田中学校の場所に新たに義務教育学校を開校する計画であるが、開校して4年後には258名の生徒が減ってしまう。行田市のどこにこれだけ大きい学校を開校する予算があるのか。予算があるのであれば、寂しい市役所庁舎を新しくした方がよいのではないか。児童生徒の人数が減っても、それだけ大きい学校作る必要があるのか。予算を踏まえて、計画について教えてもらいたい。</p>	<p>教育総務課 (副市長)</p>	<p>予算の問題につきましては、義務教育学校の開校に当たり、財政部局としっかり協議していかないといけないと考えています。学校規模からどのくらいの建設費用が掛かるかを検討していかねばなりません、学校のどのような施設を設けるのかという点から、今年度策定する基本構想で定めていきます。</p> <p>財源確保に当たっては、地方交付税などを最大限活用しながら効率的な建設費を生み出していく必要があります。学校の設置に当たっては文部科学省から国の補助金がいただけますので、それを充当し、充当できない部分については起債、市の借金ですが、それをもって建設していくことが一般的な建設事業の財源スキームになります。</p> <p>このとき考えなければならないのは、最大限借りたときの返済期間などを考慮して、行田市の財政指標、借金が大丈夫なのか、国の基準に照らしてシミュレーションを何度か行っています。現在行田市の財政状況は良い状況になっています。投資的事業を15年、20年全く行っておらず、借金が順調に減り続けています。各指標も良好であり、義務教育学校の設置により一気に悪化するかということ、そこまで悪化しないとの見込みを立てております。</p> <p>市役所も古くなっており、昭和44年の建設ですので、これを何とかしなくてはならないと考えています。市長からの説明にもありましたが、「学校再編まちづくり」として市役所周辺のまちづくりと合わせて、市役所単体ではなく、他の施設と複合化していくなど効率的な施設建設ができるよう、民間の力を借りながら進めていきたいと考えています。</p>

No.	意見・要望等の要旨	所管課 (回答者)	回 答 要 旨
6	<p>【台風対策について】</p> <p>2019年の台風で、緑町を中心に被害に遭った。同等の台風が来た場合、対策によって被害がどれくらい軽減されるのか。</p>	<p>道路治水課 (建設部長)</p>	<p>浸水対策につきましては、埼玉県と一緒に対策を行っています。埼玉県は忍川の拡幅、河道整備、調整池の整備を行っています。市としては、校庭貯留を4校計画し、2校整備が完了しています。また、田んぼダム事業も整備を進めています。</p> <p>同程度の台風が来た場合の被害について、何割くらいというのはお答えが難しいですが、7月1日から特定都市河川に位置づけられました。土地利用を考えると、雨水の抑制施設を義務付けるものです。各施策の中で、当時より減災されるように進めています。</p>
		<p>道路治水課 (副市長)</p>	<p>下忍調節地は、台風19号と同等の台風が襲来しても、床上浸水は起きないものと考えて取り組んでいる事業です。忍川の浸水対策は、下忍調節地の完成に大きな目標がありますが、市の事業でできる忍沼川についてのかさ上げも検討していきたいと考えています。</p>

No.	意見・要望等の要旨	所管課 (回答者)	回 答 要 旨
7	<p>【ポスティングについて】</p> <p>自治会要望で回答をいただいているが、ポスティングの関係で、今の自治会を支える自治会役員のなり手不足が深刻である。自治会のスリム化も必要であり、高齢者にも目を向けてもらいたい。</p> <p>ポスティングに関する回答を見ると、予算が大幅に増える他、人手不足で対応が難しいエリアがあるとあるが、エリアとはどこなのか、費用は現実どのくらい必要なのか。</p> <p>自治会が解散ということも起きている。行田市全体で自治会をどうするのか、無くしていいのか、勝手に脱会していいのか、そういう傾向は必ず来る。</p> <p>自治会加入率も大きく減っているが、このまま減り続けていてどうすのか。市が主導してもらいたい。</p>	<p>広報広聴課 地域活動支援課 (総合政策部長)</p>	<p>ポスティングについて、他の自治体のやり方などは基本的に把握させていただいています。民間事業者、シルバー人材センター等が受託して行っている自治体がありますが、それらの自治体は市街地中心の自治体です。ポスティング効率の問題から村部は難しいと伺っています。行田市ですと、民間企業だと実際に受託できないというエリアがあるようです。そして、費用面の問題について2~3倍と書かせていただいていますけれども、少なくともこれくらいの差が出てきます。他自治体に比べて4倍になることもあります。その辺も改めて把握させていただいて、お知らせできるようにさせていただきたいと思います。また、佐間地区だけでなく、全市的な自治会の運営の問題でもありますので、しっかりと検証させていただきたいと思います。</p> <p>自治会に個人が加入しないという問題は相当数出てきています。そうした中で、小規模な自治会では統合するという動きも出始めてきています。根本的な解決にはなりません、そういったことも含めて自治会連合会の皆様ともお話をさせていただきと考えています。</p> <p>自治会の加入率低下に関するご指摘は私も全く同じ思いです。住民自治の基本は自治会ですので、皆様と話し合いながら、どうやったら持続可能できるのか考えていきたいと思いますので、よろしく申し上げます。</p>